



# 「発達保障のための相談活動」を拡げる学習講演会

主催 NPO 法人 発達保障研究センター

〒169-0051 新宿区西早稲田 2-15-10 西早稲田関口ビル 全障研気付  
発達保障研究センター 電話 080-4332-2601

今回の  
テーマ

## 障害児相談支援事業を みのりあるものにするために

「障害児相談支援」は療育や福祉サービス利用の入り口に位置づいていますが、計画を立てるにとどまらない幅の広さと奥行きをもった業務です。しかし相談支援専門員の研修などでは、障害児支援の課題は深められていない現状があります。今回、相談支援事業の基本業務である「基本相談」「計画相談」を中心テーマにして、子どもと保護者のねがいをききとり、支援に結びつけるための相談支援について学びあう学習講演会を企画しました。

現行の障害児相談支援の改善を見通した相談活動のあり方を明らかにする学習会にしたいと思います。相談支援事業、児童発達支援・放課後等デイサービス、教員、保護者のみなさん、ぜひご参加ください。

日 時  
会 場

2019年2月24日（日）13:00～16:30（12:30 受付開始）

龍谷大学深草キャンパス（京都市） 和顔館 B108

京都市伏見区深草塚本町 67

JR 奈良線「稲荷」駅下車、南西へ徒歩約 8 分

京阪本線「深草」駅下車、西へ徒歩約 3 分

京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約 7 分

参加費

2000 円

### ◆報告1 子どもと保護者のねがいを「障害児支援利用計画」に具体化するために

石川孝子さん（大津市・やまびこ相談支援事業所）

発達上の課題をもつ子どもへの支援は療育機関につなぐことに限られません。子育ての困難さの中には、生活上の課題も隠れています。発達と障害、さらに生活の視点をもって、複合的な支援につなぎフォローしていくことが求められます。相談内容の奥にあるものをつかみ、計画に具体化してきた実践から報告いただきます。

### ◆報告2 子どもと保護者のねがいをつかむ「基本相談」

池添 素さん（NPO法人 福祉広場）

基本相談では、すぐに支援につながらなくても、来談者（保護者）が「つづけて相談してみよう」という思いを抱く過程が大事になることがあります。敷居の低い相談でなければならないなか、高い専門性が求められます。障害の重い子どもを中心にした相談事例の中から、基本相談の課題を提起していただきます。

### ◆グループトーク 日々の仕事の中で感じていること、悩みなどを語り合いましょう

### ◆まとめと今後の課題

白石正久さん（龍谷大学社会学部）

申込書・問合せは NPO 法人 発達保障研究センター

電話 080-4332-2601 E-mail: [npocenter@nginet.or.jp](mailto:npocenter@nginet.or.jp)